

■ 2019年度 桃山学院大学教員免許状更新講習

講習 番号	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催日程	主な 受講対象者	受講 定員
A 1	【必修】教育の最新事情	<p>本講習では、「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見（特別支援教育に関するものを含む。）」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項を中心に講義を行う。また、様々な場面で活躍する講師を招き、教員としての資質・能力の向上を目的とする。</p>	<p>梶田 叡一 （桃山学院教育大学 学長） 鎌田 首治朗 （桃山学院教育大学 教育学部長） 石塚 謙二 （桃山学院教育大学 教育学部教育学科教授） 川口 厚 （経済学部経済学科講師）</p>	2019年 7月27日(土)	全教員	250

■ 2019年度 桃山学院大学教員免許状更新講習

講習 番号	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催日程	主な 受講対象者	受講 定員
B 1	【選択必修】教育相談	教育相談に関する法や施策、教育相談の意義、教育相談体制構築のあり方等について理解を深める。次に、事例を取り上げ、具体的な支援のあり方について考察する。本講座ではグループワークを導入することにより、実践面についても理解を深めたいと考えている。	川口 厚 (経済学部経済学科講師)	2019年 7月30日(火)	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	100
B 2	【選択必修】道徳教育	現行の学習指導要領では、道徳の教科化に伴い「考え、議論する」道徳授業が求められている。本講習では、道徳の教科化の意図を明らかにした上で、「考え、議論する」とはどのようなことを考える。そして、「考え、議論する」道徳授業を作るためにはどうするべきかを、グループ・ワークを通して考察を深める。	伊藤 潔志 (経営学部経営学科准教授) 森田 美芽 (大阪キリスト教短期大学 特任教授)	2019年 8月1日(木)	小学校 中学校	80
B 3	【選択必修】学校、家庭及び地域の連携及び協働	学校と家庭・地域の連携および協働について、教育現場における課題や問題点を明らかにしつつ、どのように解決していけば良いのかを考える場とする。その前提として職員室の教職員間の連携の重要性を理解し、その深め方を提示する。また、基礎となる理念や社会的背景も把握した上で、家庭・地域との連携充実の方策についても検討する。そしてグループ討議や意見発表等を通じて理解の深化をはかる。	木村 重房 (共通教育機構 講師)	2019年 8月8日(木)	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	70

■ 2019年度 桃山学院大学教員免許状更新講習

講習 番号	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催日程	主な 受講対象者	受講 定員
C 1	【選択】障がいのある児童、生徒への野外行事支援について	学校教育において、林間学校、臨海学校など野外教育の手法を用いた学校行事は重要な取り組みである。様々な障がいがある児童、生徒がスムーズにこれら行事に参加・活動できるよう教員として、事前の準備、実際のプログラムをどう組むかなど、配慮した活動を学ぶ。	石田 易司 (名誉教授、非常勤講師) 水流 寛二 (非常勤講師)	2019年 7月30日(火)	全教諭 養護教諭	50
C 2	【選択】英語教員夏季ワークショップ A	英語教育に関する最新の知識と技能をワークショップ形式で体得し、英語指導能力と英語運用能力の向上を図る。取り扱う内容は多岐にわたるが、ワークショップAでは、詩の脚韻や韻律を使った発音練習や自己発見の活動、および、英語音声学に基づいたプロソディや分節音などの英語の発音を扱う。	DECKER Warren (桃山学院教育大学 教育学部教育学科 准教授) 南條 健助 (国際教養学部英語・国際文化学科 准教授)	2019年 7月29日(月)	小学校教諭 中学校英語教諭 高等学校英語教諭	30
C 3	【選択】英語教員夏季ワークショップ B	英語教育に関する最新の知識と技能をワークショップ形式で体得し、英語指導能力と英語運用能力の向上を図る。取り扱う内容は多岐にわたるが、ワークショップBでは、アウトプット仮説に基づくエッセイライティングに続けて、コーパスの紹介、ディスコースマーカー・相槌・つなぎ言葉の使い方、ストーリーテリングを使った文法指導を扱う。	島田 勝正 (国際教養学部英語・国際文化学科 教授) Michael Carroll (国際教養学部英語・国際文化学科 教授)	2019年 7月30日(火)	小学校教諭 中学校英語教諭 高等学校英語教諭	30

■ 2019年度 桃山学院大学教員免許状更新講習

講習 番号	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催日程	主な 受講対象者	受講 定員
C 4	【選択】英語教員夏季ワークショップ C	英語教育に関する最新の知識と技能をワークショップ形式で体得し、英語指導能力と英語運用能力の向上を図る。取り扱う内容は多岐にわたるが、ワークショップCでは、スピーキングタスクやプロジェクト型学習、および、データやディスコースによる文法への気づきを扱う。	Adrian Wagner (国際教養学部英語・国際文化学科講師) 島田 勝正 (国際教養学部英語・国際文化学科 教授)	2019年 7月31日(水)	小学校教諭 中学校英語教諭 高等学校英語教諭	30
C 5	【選択】教育におけるSDGs (地域社会への展開を中心に)	国際連合における「平和」と「国際協調」の理念を教育の面において担保するものとして、「国際理解教育」は、世界の各地で戦後の長きにわたり実践されてきた。ただ、そのあり方については、時と場所、さらにそれを担う主体によって、多様な展開を見せてきたと言える。 昨今、国連で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」は、経済、社会、環境のバランスを考えた「誰一人取り残さない」2030年までに実現することを目指す世界共通の目標であるが、本講習では、その意義や内容を理解し、SDGs をどのように学校等の教育現場や地域社会で実現していくかについて考える。	岡崎 裕 (和歌山大学 教育学部教職大学院教授)	2019年 7月29日(月)	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 養護教諭	60
C 6	【選択】データをゼロから作ってアクティブラーニングに活かそう	アクティブラーニングの中に「調べ学習」があります。この学習には「データ」をどこから集めたらいいのかが含まれます。しかし調べてもデータが見つからなければどうすればいい? 「作ればいい」これが答えになります。 この講習では、アクティブラーニングの中で重要な位置を占めるデータの扱い方について「なければ作る」という姿勢を持ってもらおうと思います。今回はデータを作成する素材として「歌詞」を取り上げ、様々な歌詞から抽出してデータを作成し、それに基づいて新たな歌を作ることを体験して学んでもらいます。	中村 勝之 (経済学部経済学科教授)	2019年 7月31日(水)	全教諭、養護教諭	60

■ 2019年度 桃山学院大学教員免許状更新講習

講習 番号	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催日程	主な 受講対象者	受講 定員
C 7	【選択】国際ニュースの読み方を多角的に学ぶ	この講座は国際ニュースの読み方を多角的に講義する。第1限は、国際ニュースに頻出するキリスト教とギリシャ神話の基礎知識、外国政府等の通称名（例 ペンタゴン）を解説する。第2限は、日本語話者が気をつけるべき英文法の項目を国連憲章を例に解説する。第3限は、海外メディアのホームページを用い、最新ニュースを比較しながらメディア・リテラシーを学ぶ。第4限は、筆記試験と解説を行う。	軽部 恵子 (法学部法律学科教授)	2019年 7月30日(火)	英語科、社会科、 国語科の担当教諭	50
C 8	【選択】みんなで英語を話そう！（英語教育入門）	この講習では、子供と初学者向けの基本英語教育活動について学びます。幼稚園や小学校、中学校、支援学校、家庭教室等で使える簡単なゲームや、絵本、歌、自己紹介、挨拶などを紹介します。その後に参加者は、お互いにアイデアを交換しながら、新たな英語の教え方を一緒に発見しましょう。全て参加型で進めますので、英語復習と練習のチャンスにもなります！皆様の積極的な参加をよろしく願っています。	DECKER Warren (桃山学院教育大学 教育学部教育学科 准教授)	2019年 8月3日(土)	幼稚園、小学校 等、子供や初学者 の英語教諭、養護 教諭	60
C 9	【選択】博学連携を考える	現代が生涯学習社会と呼ばれるようになって久しい。しかし生涯学習施設としての博物館と学校の連携は決してうまくいっているとは言えない。その理由の一つには学校側が博物館をうまく利用し切れていない現状がある。そこで本講習では博物館についての基本的な事柄を、更にその中でも博物館教育について講義をし、学校教育の考え方のズレを認識し、受講者の興味関心に基づいて「博学連携」の具体的な取り組みを考察する場としたい。	井上 敏 (経営学部経営学科准教授)	2019年 8月5日(月)	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 養護教諭	30

■ 2019年度 桃山学院大学教員免許状更新講習

講習 番号	講習の名称	講習の概要	担当講師	開催日程	主な 受講対象者	受講 定員
C10	【選択】インターネットと消費者	<p>平成30年度情報通信白書によると、2017年のインターネット利用率は6～12歳で73.6%、13歳～19歳で96.9%である。動画投稿・共有サイト・オンラインゲーム・SNS等の利用が多いが、商品やデジタルコンテンツの購入にも利用されている。そこで、匿名での交流が可能であり、また、対面せず取引できるというインターネットの特性から生ずる問題を知り、その対処を学ぶと共に、インターネットの危険性を理解した上での利用を考える。</p> <p>※この講習は、本学法学部が主催するシンポジウムと共催です。午前中のシンポジウムには、一般の方も参加します。</p>	<p>田中 志津子 (法学部法律学科教授)</p> <p>瀬谷 ゆり子 (法学部法律学科教授)</p>	2019年 8月5日(月)	<p>幼稚園教諭 小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 養護教諭 栄養教諭</p>	100
C11	【選択】生徒指導の実践	<p>個に応じた指導は、近年、ますます重要となっている。しかし、多様な事案が学校を混乱に陥れることも少なくない。それらを予見し未然に防ぐ取組は、学校現場では、最重要課題の一つとなっている。本講座では、学校職員室でのファシリテーションの実践を紹介して教員間の良好なコミュニケーションづくりを体験し、どのように教職員が協力体制を築いて生徒指導を実践していくかについて共に学ぶ。</p>	<p>木村 重房 (共通教育機構 講師)</p>	2019年 8月9日(金)	<p>小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 養護教諭</p>	60